

株式会社テイツー (JASDAQ7610)

2007年2月期 第1四半期

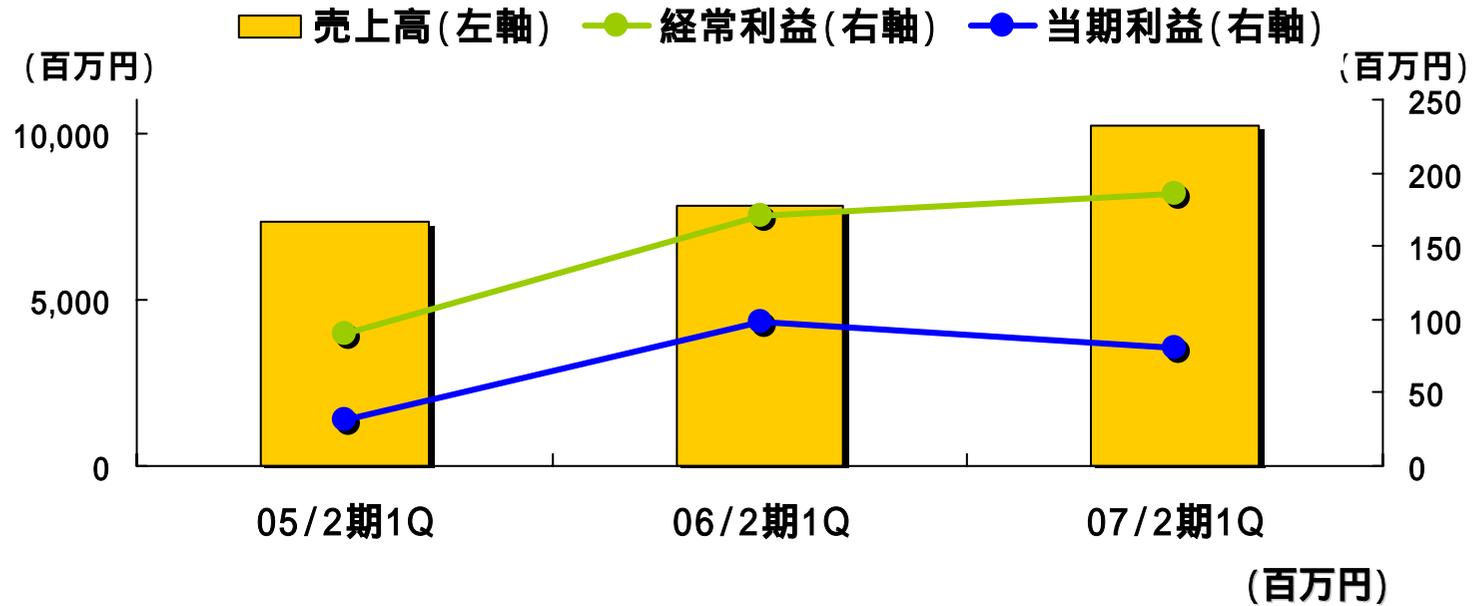
決算説明会

TAY TWO

2007年2月期 第1四半期

決算説明

2007年2月期 第1四半期サマリー



	2005年2月期 第1四半期	2006年2月期 第1四半期	2007年2月期 第1四半期
売上高	7,316	7,791	10,216
経常利益	90	171	186
当期利益	31	98	81

2007年2月期 第1四半期 対前年比較

【連結損益計算書】1Q

(百万円)

	2006年2月期 第1四半期(05/3~5)		2007年2月期 第1四半期(06/3~5)		前期比
売上高	7,791	100.0%	10,216	100.0%	31.1%
売上原価	5,540	71.1%	7,830	76.6%	41.3%
売上総利益	2,251	28.9%	2,385	23.4%	6.0%
販売費一般管理費	2,076	26.7%	2,190	21.4%	5.5%
営業利益	174	2.2%	195	1.9%	11.6%
経常利益	171	2.2%	186	1.8%	8.4%
当期純利益	98	1.3%	81	0.8%	17.5%

新品ゲームを中心に古
本市場事業の売上が
拡大
アイ・カフェ事業、EC事
業も着実に成長

子会社の当期純利益
増による少数株主利益
の増加

【単体損益計算書】1Q

(百万円)

	2006年2月期 第1四半期(05/3~5)		2007年2月期 第1四半期(06/3~5)		前期比
売上高	7,016	100.0%	9,692	100.0%	38.1%
売上総利益	2,042	29.1%	2,214	22.8%	8.4%
営業利益	191	2.7%	184	1.9%	3.3%
経常利益	181	2.6%	177	1.8%	2.2%
当期純利益	87	1.2%	92	1.0%	6.1%

アイ・カフェ直営店3店
舗、古本市場直営店1
店舗の出店による出店
費用の発生

2007年2月期 第1四半期事業別業績

■事業セグメント別売上高

(百万円)

	2006年2月期 第1四半期(05/3~5)	2007年2月期 第1四半期(06/3~5)	増減率
連結売上高	7,791	10,216	31.1%
古本市場事業	7,100	9,339	31.5%
アイ・カフェ事業	577	755	30.6%
EC事業	113	122	7.6%

■事業セグメント別営業利益

(百万円)

	2006年2月期 第1四半期(05/3~5)		2007年2月期 第1四半期(06/3~5)		増減率
連結営業利益	174	2.2%	195	1.9%	11.6%
古本市場事業	454	6.4%	607	6.5%	33.8%
アイ・カフェ事業	80	-	175	-	-
EC事業	3	3.2%	8	-	-
消去又は全社	202	-	227	-	-

2007年2月期 第1四半期 予実対比

【連結】

(百万円)

	計 画		実 績		達成率
売上高	8,640	100.0%	10,216	100.0%	118.2%
営業利益	75	0.9%	195	1.9%	260.2%
経常利益	65	0.8%	186	1.8%	286.6%
当期純利益	30	0.3%	81	0.8%	270.3%

【事業セグメント別】

(百万円)

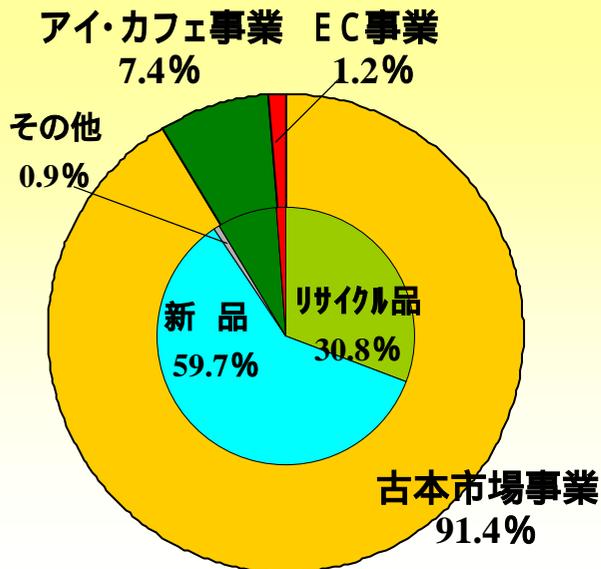
	計 画	実 績	達成率
連結売上高	8,640	10,216	118.2%
古本市場事業	7,680	9,339	121.6%
アイ・カフェ事業	820	755	92.1%
EC事業	140	122	87.4%
連結営業利益	75	195	260.2%
古本市場事業	485	607	125.3%
アイ・カフェ事業	160	175	-
EC事業	5	8	-
消去又は全社	245	227	-

新品ゲームを中心に古本市場事業の売上が大きく拡大

2007年2月期 第1四半期品目別売上高・売上総利益【連結】

売上高、構成比

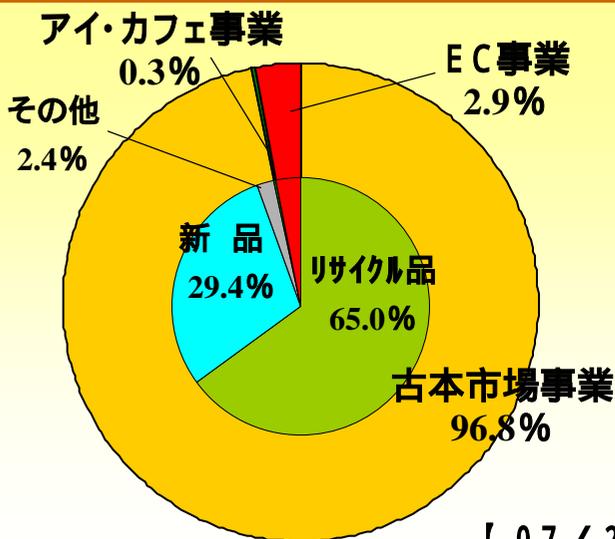
新品内訳	百万円	
	06/2	07/2
新刊書籍	187	202
新品ゲーム	3,203	5,182
新品CD	223	312
新品ビデオ	336	376
その他	31	26
合計	3,982	6,100



リサイクル内訳	百万円	
	06/2	07/2
古本	1,071	1,075
中古ゲーム	1,476	1,636
中古CD	211	180
中古ビデオ	244	255
合計	3,003	3,147

売上総利益、構成比

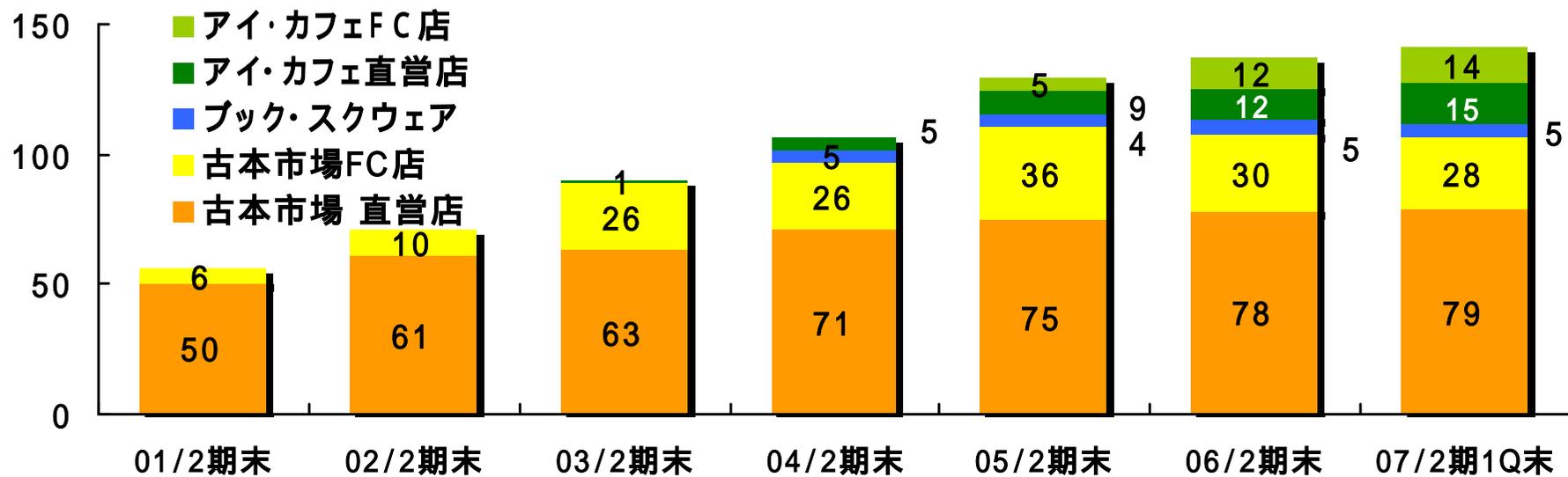
セグメント別	百万円	
	06/2	07/2
古本市場事業	2,121	2,308
リサイクル	1,556	1,549
新品	501	702
その他	63	56
アイ・カフェ事業	65	7
EC事業	64	70
合計	2,251	2,385



アイ・カフェ事業の売上総利益の減少は直営店の出店に伴う費用の多くを売上原価として認識しているため

【07/2期1Q 構成比】

2007年2月期 第1四半期 出店状況



	06/2期	07/2期 1Q				増減数
	期末	出店	退店	形態変更	期末	
古本市場直営店	78	+1	0	0	79	+1
古本市場FC店	30	0	2	0	28	2
ブック・スクウェア	5	0	0	0	5	0
アイ・カフェ直営店	12	+3	0	0	15	+3
アイ・カフェFC店	12	+2	0	0	14	+2
合計	137	+6	2	0	141	+4

2007年2月期 貸借対照表【連結】

	2006年2月期末		2007年2月期 第1四半期末		増減額
流動資産	6,152	54.1%	6,388	53.4%	236
現金・預金	1,452	12.8%	1,387	11.6%	65
たな卸資産	3,779	33.2%	3,724	31.1%	55
その他	921	8.1%	1,276	10.7%	356
固定資産	5,215	45.9%	5,572	46.6%	357
有形固定資産	2,418	21.3%	2,715	22.7%	297
無形固定資産	267	2.3%	251	2.1%	16
投資その他	2,529	22.2%	2,605	21.8%	76
総資産	11,367	100%	11,960	100%	593

(百万円)

直営店4店舗
の出店による
有形固定資
産、差し入れ
保証金などの
増加

流動負債	4,877	42.9%	5,023	42.0%	146
買掛金	1,346	11.8%	1,639	13.7%	293
短期借入金	2,535	22.3%	2,328	19.5%	207
その他	996	8.8%	1,055	8.8%	59
固定負債	2,193	19.3%	2,573	21.5%	380
長期借入金	1,819	16.0%	2,185	18.3%	366
その他	374	3.3%	388	3.2%	14
純資産	4,296	37.8%	4,363	36.5%	67

【参考】

設備投資額(連結)

398百万円

減価償却費(連結)

109百万円

2006年2月期末の純資産は、資本合計+少数株主持分の数値を記載しております。

2007年2月期 第1四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	06年2月期 第1四半期 2005/3~5	07年2月期 第1四半期 2006/3~5
営業キャッシュ・フロー	623	289
投資キャッシュ・フロー	251	505
財務キャッシュ・フロー	644	150
現金及び現金同等物	1,130	1,304

営業CFの内訳

	07/2期1Q
税引前当期純利益	186
減価償却費	109
たな卸資産減少額	55
仕入債務増加額	293
その他	273
法人税等支払	80
営業CF計	289

営業キャッシュフロー

新品ゲームの売上好調に伴う仕入債務の増加

投資キャッシュフロー

直営店の積極的な出店による出店費用の増加

財務キャッシュフロー

出店費用等による借入金の増加

TAY TWO

2007年2月期 第1四半期

事業概況

古本市場事業の概況

大幅増収・増益を達成

	06/2期1Q	07/2期1Q	前期比
売上高	7,100百万円	9,339百万円	+31.5%
営業利益	454百万円	607百万円	+33.8%

1. 新品ゲーム、携帯型ゲームのハード・ソフトが好調

「ニンテンドーDS Lite」や「ファイナルファンタジー」、「ワールドサッカーウイニングイレブン10」などの新品ゲームハード・ソフトの販売が好調に推移。

また、新品DVD・CDの販売も好調に推移し、前年同期比で大幅増収・増益。

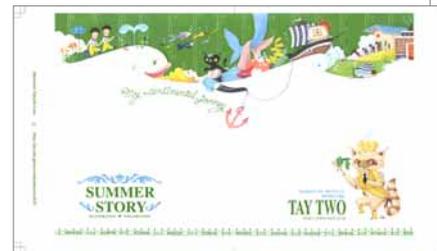
2. 文庫本販促キャンペーンを実施

前期に続き、イラストレーターの後藤貴志氏とのコラボレーションによる文庫本販促キャンペーンを実施。

3. 店舗レイアウトの変更

定期的な店舗レイアウトの見直しにより
売上・利益増加を図る

ブックカバー



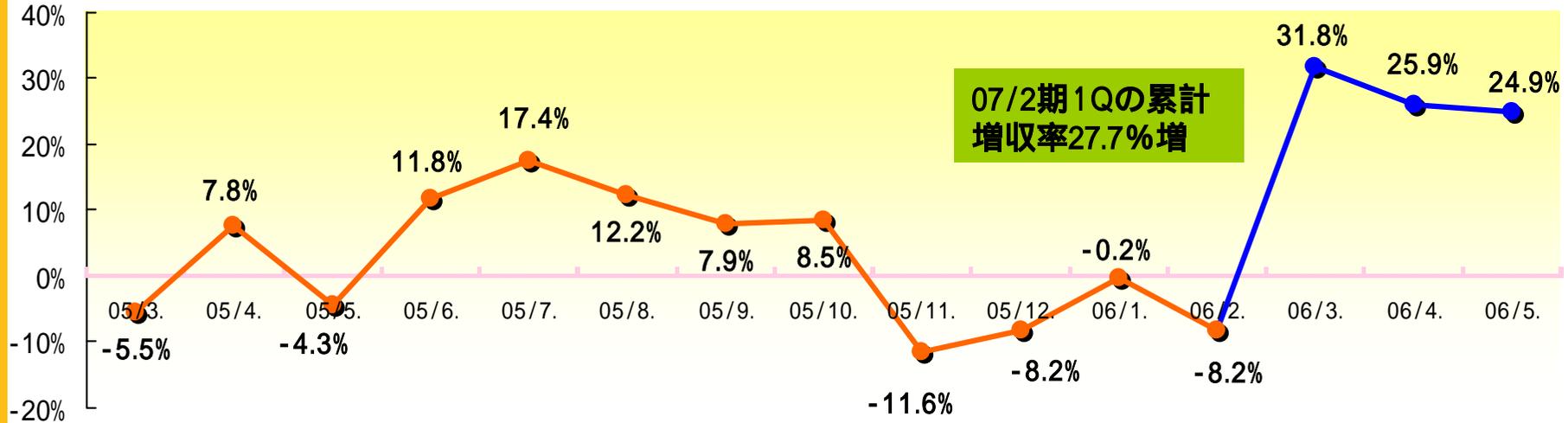
➤文庫本3冊以上購入の顧客に、オリジナル特製ブックカバーを提供

2. しおり

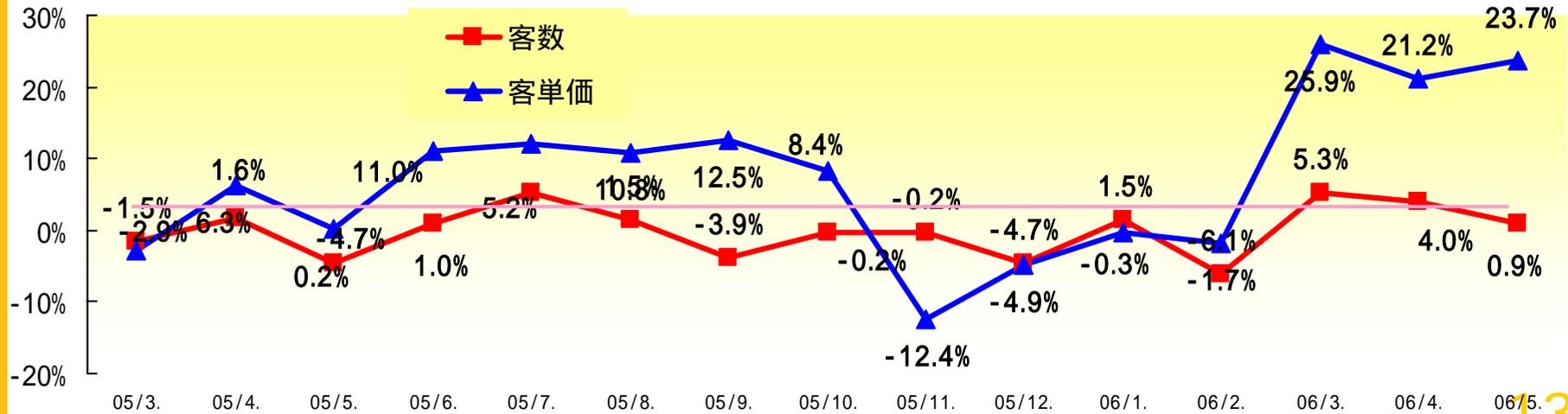


【古本市場事業】 既存店月次増減率推移

古本市場事業 直営店(既存店)売上高増減率



古本市場 直営店(既存店)客数・客単価増減率



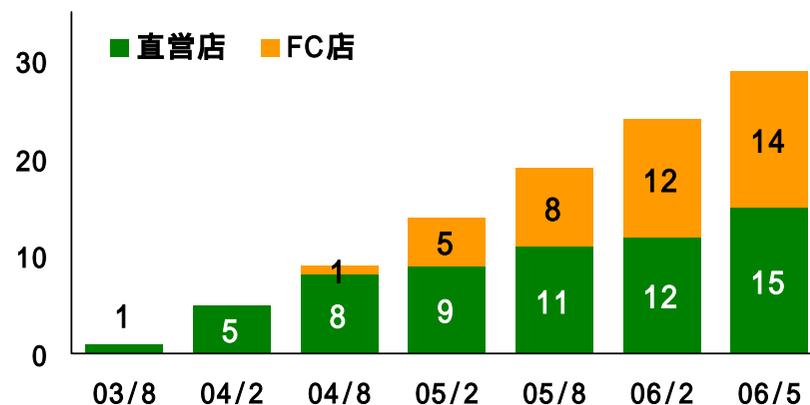
アイ・カフェ事業の概況

前年同期比大幅増収を達成

	06/2期1Q	07/2期1Q	前期比
売上高	577百万円	755百万円	+30.6%
営業利益	80百万円	175百万円	-

直営店・FC店合わせて29店舗に拡大

- 直営店は新規3店舗を出店し15店舗に
- FC店は新規2店舗を出店し14店舗に
- 直営店の出店数拡大に伴う営業損失の拡大
 - 前期に比べて直営店の出店を拡大させることに伴う出店費用の増加
 - 前期:1店舗出店 当期:3店舗出店



アイ・カフェ事業の概況

新業態店舗の開発

本年5月に札幌でオープンした複合商業施設「NORBESA」内に岩盤浴施設を併設

アイ・カフェ  アトックス・スパ **石の恵** NORBESA店をオープン

岩盤浴室

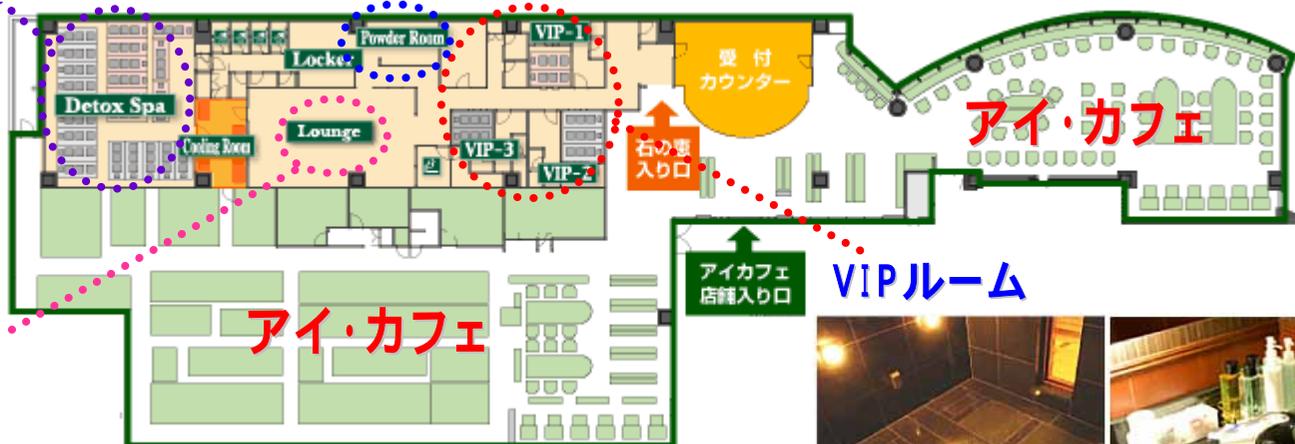


パウダールーム



NORBESA 4階

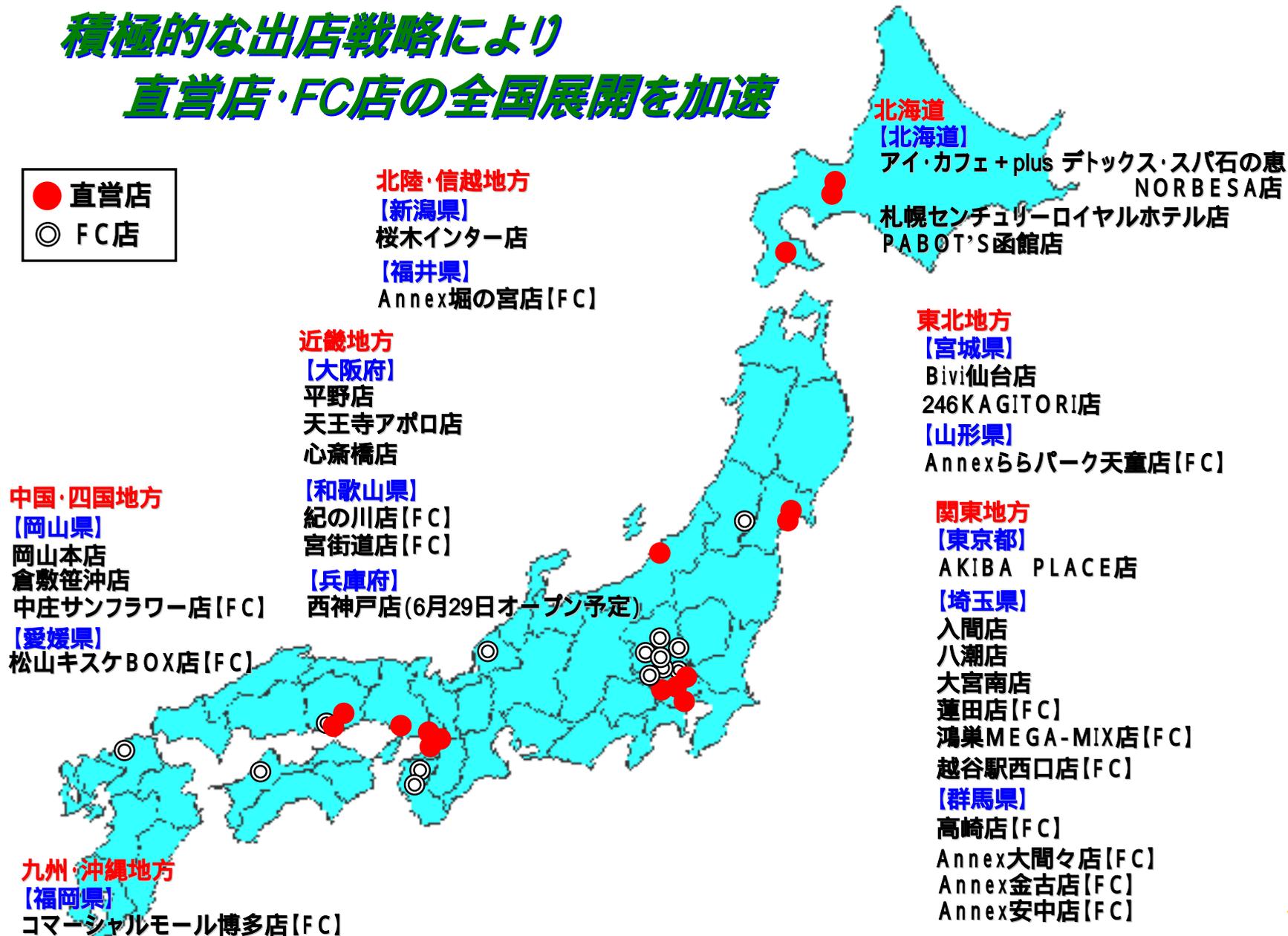
ラウンジ



ネットカフェ:280坪 岩盤浴施設:100坪(VIPルーム 3室設置)

アイ・カフェ事業の店舗展開の状況

積極的な出店戦略により 直営店・FC店の全国展開を加速

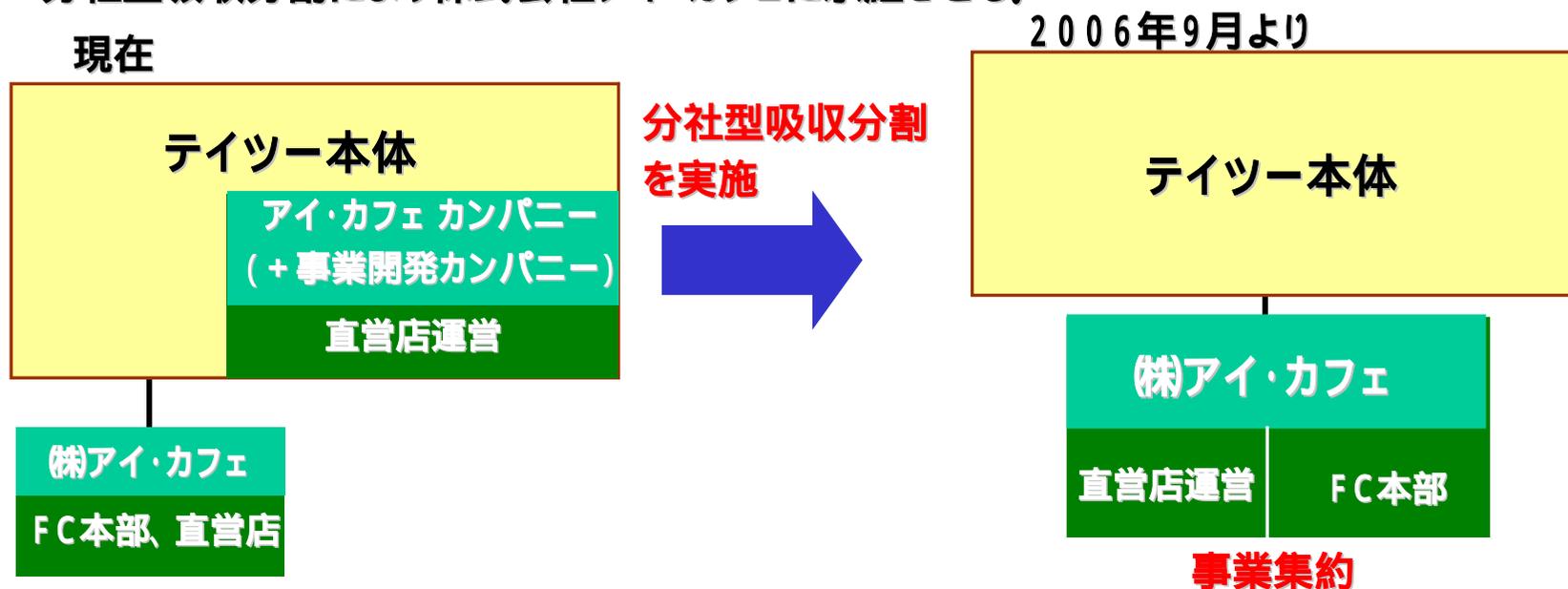


アイ・カフェ事業の統合

アイ・カフェ事業の統合

5月29日開催の当社定時株主総会および5月18日開催の株式会社アイ・カフェの定時株主総会において承認。

今後の直営店・FC店の積極展開を見据え、9月1日をもってテイツーのアイ・カフェ事業を分社型吸収分割により株式会社アイ・カフェに承継させる。



直営店舗運営機能・フランチャイズ本部機能の集約による

機動的な意思決定

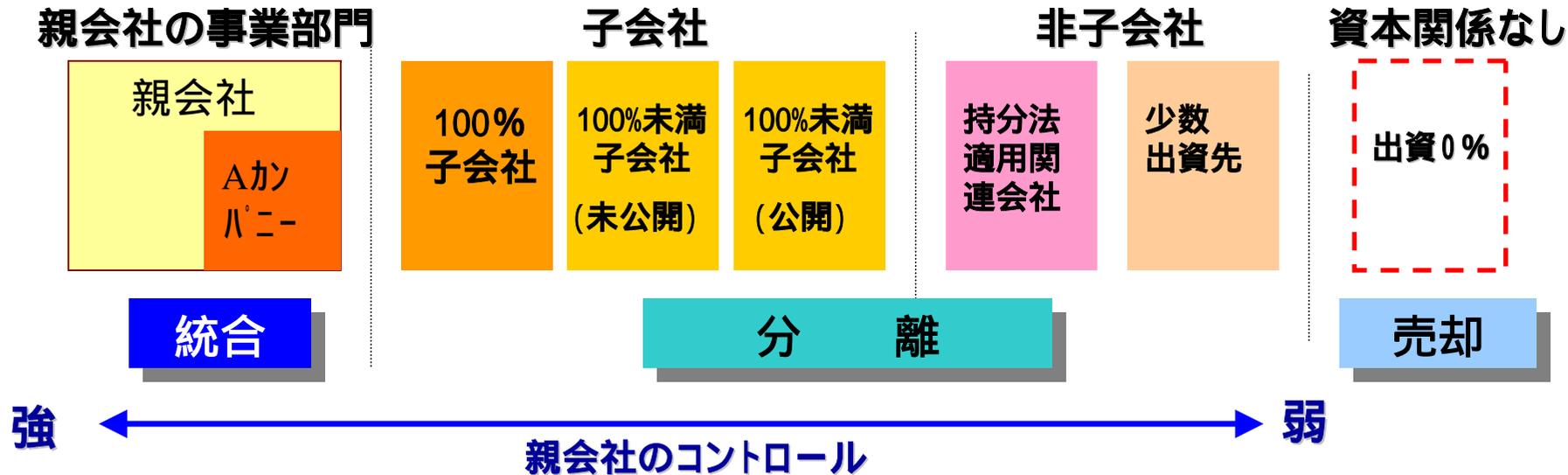
業務効率の改善

今後の積極出店による本格的拡大期に向けて事業基盤を整備

アイ・カフェ事業統合の考え方

1. 目的: **グループ全体の企業価値の最大化**

2. グループ運営の形態



統合: 親会社の事業と強い一体性がある場合 例:(株)ブック・スクエア中部の吸収合併

分離: 親会社の事業からの独立性がある場合
事業戦略展開の機動性が求められる場合

売却: グループ内のシナジー(相乗効果)が希薄な場合

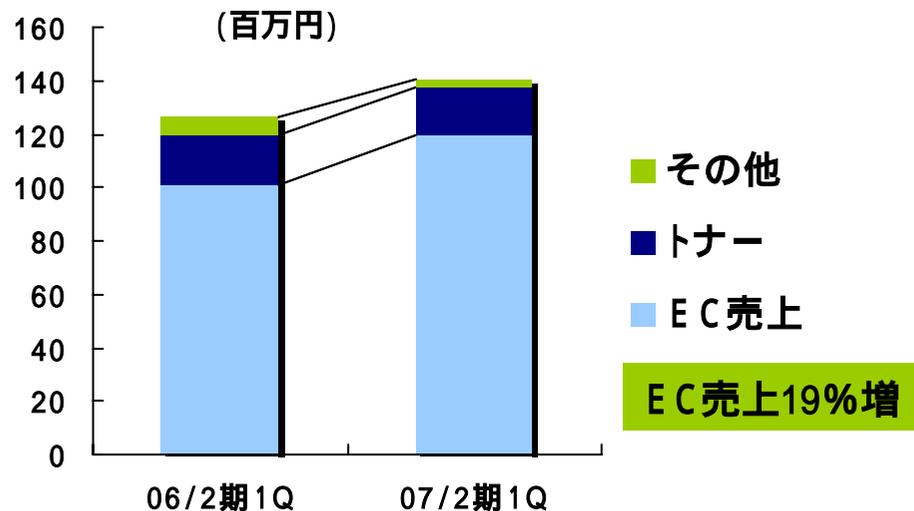
EC事業の事業概況

会員数・売上ともに着実に増加

	06/2期1Q	07/2期1Q	前期比
売上高	113百万円	122百万円	7.6%
営業利益	3百万円	8百万円	-

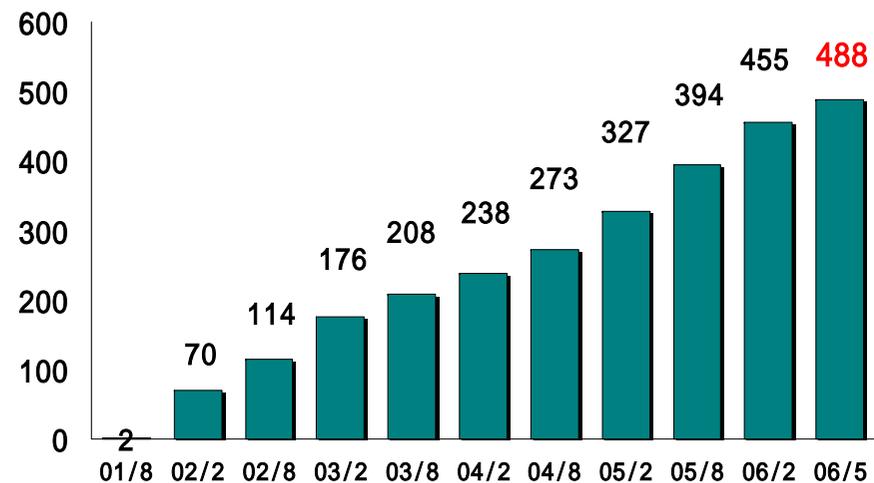
- 買取強化キャンペーンや各種販促活動により、EC売上を中心に売上高は着実に拡大
- ユーザビリティ向上のためのシステム増強投資により、利益面では減益に

(株)ユーブック売上構成推移



EC売上が着実に拡大

(千人) ユーブック会員数推移



TAY TWO

2007年2月期 業績予想

■連結通期予想

期初計画から変更ありません

【ご参考】

(百万円)

	2006年2月期 実績		2007年2月期 計画		増加率
売上高	35,556	100%	38,720	100%	8.9%
営業利益	679	1.9%	850	2.2%	25.1%
経常利益	672	1.9%	800	2.1%	19.1%
当期純利益	160	0.5%	340	0.9%	112.5%

EPS	317円	671円
BPS	7,852円	8,299円
ROA	5.9%	6.9%
ROE	4.0%	8.4%

上記収益予想は、アイ・カフェ事業部門の分社化による影響を折り込んで算出しております。

■単体通期予想

期初計画から変更ありません

【ご参考】

(百万円)

	2006年2月期 実績		2007年2月期 計画		増加率
売上高	33,270	100%	34,800	100%	4.6%
営業利益	677	1.9%	640	1.8%	5.5%
経常利益	646	1.9%	600	1.7%	7.1%
当期純利益	150	0.5%	280	0.7%	86.1%

EPS	298円	552円
BPS	8,147円	7,431円
ROA	6.6%	6.0%
ROE	3.7%	7.2%

上記収益予想は、アイ・カフェ事業部門の分社化による影響を折り込んで算出しております。

2007年2月業績見通し

■事業セグメント別売上高

(百万円)

	2006年2月期 実績	2007年2月期 計画	増減率
連結売上高	35,556	38,720	8.9%
古本市場事業	32,537	33,670	3.5%
アイ・カフェ事業	2,539	4,000	57.5%
EC事業	478	1,050	119.3%

■事業セグメント別営業利益

	2006年2月期 実績		2007年2月期 計画		増減率
連結営業利益	679	1.9%	850	2.2%	25.1%
古本市場事業	1,763	5.4%	1,805	5.4%	2.4%
アイ・カフェ事業	182	7.2%	0	0.0%	-
EC事業	27	5.8%	0	0.0%	-
消去又は全社	873	-	955	-	-

上記収益予想は、アイ・カフェ事業部門の分社化による影響を折り込んで算出しております。

TAY TWO

參考資料

会社概要

社名	株式会社テイツー (英訳名 TAY TWO CO.,LTD.)
設立日	1990年4月16日
上場日	1999年9月14日:JASDAQ
本社	岡山県岡山市今村650-111
東京本部	東京都港区芝公園2-4-1秀和芝パークビルA館8F (2005年10月開設)
代表者	代表取締役社長 大橋 康宏
事業内容	1.古本、TVゲームソフト・ハード、CD、DVD等の新品及びリサイクル品の販売・買取及びビデオレンタル業務 2.インターネットサイト  古本市場 www.ubook.co.jp の運営(連結子会社:(株)ユーブック) 3.インターネット・コミック・カフェ「アイ・カフェ」の運営
グループ会社	株式会社ユーブック、株式会社アイ・カフェ、インターピア株式会社、
従業員数	正社員383人、パート・アルバイト1,344人、計1,727人(2006年5月在)
資本金	1,165百万円(2006年5月末現在)
発行済株式数	546,900株:単元株制度なし(2006年5月末現在)
株主数	6,958名(2006年2月末現在)

Mission

経営理念

「満足を創る」

スローガン

Customer Value Creation ~ 顧客価値の創造 ~

行動指針

ティツーの七感

- ・変化を観る「目」をもつ
- ・お客様の声を聴く「耳」をもつ
- ・親しみと感謝の気持ちを表す「口」をもつ
- ・自らを律し、常に向上しようとする「心」をもつ
- ・常に新しい価値と独創性を創り出す「頭」をもつ
- ・お客様が次に何を望むのか、時代がどう変わるのかを感じる「勘」をもつ
- ・お客様に親身にそしてけなげに接するひたむきな「姿勢」をもつ

テイツー・グループ・スローガン

Customer Value Creation

～ 顧客価値の創造 ～

本資料は、2007年2月期第1四半期の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2006年6月23日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

IR窓口： 経営企画部 片山 靖浩・富矢 武志・徐(ソウ)チョンホン

TEL03-5408-5532 FAX03-5408-5501

E-mail: ir@tay2.co.jp

URL: <http://www.tay2.co.jp>